

【総括表】

大館市公共施設等総合管理計画に基づく
「個別施設計画」(スポーツ・レクリエーション系施設)

1 計画期間 平成30年4月1日から令和14年3月31日まで
計画見直し予定年度(令和3年度、令和8年度)

2 対象施設 本個別施設計画での対象施設は、次に示す施設とする。

	施設名	所在地	基本的な方針	
58	花岡体育館	花岡町字姥沢	廃止に向け検討	集約化実施後、用途変更・解体等を検討
59	花岡体育館附属花岡弓道場	花岡町字姥沢	存続	機能維持のための修繕を実施
60	釈迦内体育館	釈迦内字代野道上	存続	機能維持のための修繕を実施
61	城西体育館	根下戸新町	存続	機能維持のための修繕を実施
62	十二所体育館	猿間字長漕	存続	機能維持のための修繕を実施
63	田代体育館	早口字岩瀬越	存続	機能維持のための修繕を実施
64	比内体育館	比内町扇田字庚申岱	存続	機能維持のための修繕を実施
65	大館市営二井田野球場	二井田字中台	存続	機能維持のための修繕を実施
66	大館市営花岡野球場	花岡町字前田	存続	機能維持のための修繕を実施
67	大館市二井田陸上競技場	二井田字中台	存続	機能維持のための修繕を実施
68	達子森スキー場	二井田字田子ノ森	存続	機能維持のための修繕を実施
69	高館テニスコート	釈迦内字高館下	存続	機能維持のための修繕を実施
70	扇田テニスコート	比内町扇田字南扇田	存続	機能維持のための修繕を実施
71	大館野球場	飛山下	存続	機能維持のための修繕を実施
72	達子森野球場	比内町達子字前田野	存続	機能維持のための修繕を実施
73	二ツ山テニスコート	餅田1丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
74	二ツ山多目的運動広場	餅田1丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
75	長根山野球場	東台	存続	機能維持のための修繕を実施
76	長根山テニスコート	東台	存続	機能維持のための修繕を実施
77	長根山陸上競技場	東台	存続	機能維持のための修繕を実施
78	樹海体育館	上代野字八幡岱	存続	機能維持のための修繕を実施
79	田代野球場	早口字岩瀬越	存続	機能維持のための修繕を実施
80	田代テニスコート	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	機能維持のための修繕を実施
81	田代多目的運動広場	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	機能維持のための修繕を実施
82	大館市花岡総合スポーツ公園	花岡町字アセ石	存続	機能維持のための修繕を実施
83	大館市市民の森	比内前田字平馬下段	存続	機能維持のための修繕を実施
84	大館市岩神ふれあいの森	東字岩神沢	存続	機能維持のための修繕を実施
85	大館市五色湖緑地公園	岩瀬字大川目元渡	存続	機能維持のための修繕を実施
86	大館市五色湖口ッジ	岩瀬字大川目元渡	存続	機能維持のための修繕を実施

	施設名	所在地	基本的な方針	
87	大館市薄市山の家	早口字早口沢	存続	機能維持のための修繕を実施
88	大館市ブルミエ比内	比内町扇田字新大堤下	存続	機能維持のための修繕を実施
89	大館市比内軽食・直売コーナー	比内町扇田字新大堤下	存続	機能維持のための修繕を実施
90	大館市石田ローズガーデン	三ノ丸	存続	機能維持のための修繕を実施
91	旧小坂鉄道	御成町二丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
92	大館市観光交流施設（秋田犬の里）	御成町一丁目	存続	機能維持のための修繕を実施
93	大館矢立ハイツ	長走字陣場	存続	大規模修繕を実施
94	大館市二井田市民集会所	二井田字田子森	存続	機能維持のための修繕を実施
95	大館市湯夢湯夢の里	十二所字後田	存続	機能維持のための修繕を実施
96	比内ベニヤマ荘	比内町大葛字金山沢口	廃止に向け協議中	当面期間の休止
97	大館市ベニヤマ自然パーク「コテージ」	比内町大葛字ポッパ沢	存続	機能維持のための修繕を実施
98	大館市ベニヤマ自然パーク「公園」	比内町大葛字ポッパ沢	存続	機能維持のための修繕を実施
99	大館市たしろ温泉ユップラ	岩瀬字上岩瀬塚の岱	存続	機能維持のための修繕を実施

3 施設管理に関する基本的な方針

- ・スポーツ施設については、花岡地区の体育施設集約化の検討を図る。
屋外施設も含め、利用者の安全性の確保が図れるよう機能維持に努める。
- ・レクリエーション施設及び観光施設については、施設機能の向上を目指しながら、適正な維持管理を図る。
- ・温泉などの保養施設については、設備の老朽化により不具合が生じている比内ベニヤマ荘は廃止に向けた協議を進め、当面の間は休止とするほか、大館矢立ハイツなどほかの施設は、計画的な修繕を実施しながら、建物の長期利用に努める。

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	花岡体育館	施設面積	999.40 m ²
所在地	大館市 花岡町字姥沢32番地	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット1面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト・ハード面とも改善検討
基本的な方針	廃止に向け検討	集約化実施後、用途変更・解体等を検討
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に利活用されているが、類似施設との比較においてソフト・ハード面とも改善が必要であり、花岡総合スポーツ公園内の体育館が開館予定にあることから、施設機能の集約化に向け検討していく。集約化が可能となった場合には、建物の状況等を考慮しながら、用途変更や解体等について検討を図る。</p>		

集約・複合化の検討について

将来的に、花岡総合スポーツ公園内の体育館との集約化について検討。

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後5年程度使用 】

建物の耐用年数を迎えていることから、今後5年程度を目処に使用し、目標使用年数経過までに、花岡総合スポーツ公園内の体育館（平成30年度中にオープン予定）との集約化の検討を行う。

4 管理上の課題等

照明設備などに、経年劣化による不具合が発生する可能性がある。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,697	4,257	
運用コスト	812	794	723	
修繕コスト	18	162	0	
その他	18	275	234	
(合計)	848	5,928	5,214	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	413	312	312	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	8,002	6,188	5,363	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	花岡体育館附属花岡弓道場	施設面積	120.04 m ²
所在地	大館市 花岡町字姥沢32番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 桂桜高校弓道部、一般利用者を中心に利活用されており、類似施設がないことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後5年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後5年以上の使用を目標とし、目標使用経過期間までに、花岡体育館の集約化と並行して施設の存続の検討を行う。

--

4 管理上の課題等

経年劣化による建物の損傷等が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	10	10	9	
修繕コスト	0	0	0	
その他	3	3	4	
(合計)	13	13	13	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	64	43	27	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	釈迦内体育館	施設面積	1,473.12 m ²
所在地	大館市 釈迦内字台野道上10番地1	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に年間1万5千人以上の方々に利活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となり、ソフトテニスやトレーニング施設として多くの方に利用され、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

- ・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	トイレ洋式化工事	1,084	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		1,084	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,562	5,003	
運用コスト	1,410	1,385	1,378	
修繕コスト	118	31	484	
その他	27	246	243	
(合計)	1,555	6,224	7,108	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	526	497	460	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	13,462	12,690	11,761	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	城西体育館	施設面積	1,552.20 m ²
所在地	大館市 根下戸新町6盤20号	建設年	昭和 57 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に年間2万人以上の方々に活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となり、ソフトテニスやトレーニング施設として多くの方に利用され、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

- ・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	トイレ洋式化工事	1,012	
R03	吊下式バスケット装置設置工事	6,875	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		7,887	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,339	4,681	
運用コスト	1,796	1,694	1,887	
修繕コスト	149	138	306	
その他	29	249	243	
(合計)	1,974	6,420	7,117	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,176	1,064	1,024	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	24,031	23,086	22,485	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	十二所体育館	施設面積	1,411.92 m ²
所在地	大館市 猿間字長漕61番地2	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 1 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に年間4千人以上の方々に活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となることから、ソフトテニスやトレーニング施設として利用されている。類似施設と比較しソフト面での改善が必要であるが、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成30年で建物の耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

- ・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	4,334	4,565	
運用コスト	1,238	1,232	1,173	
修繕コスト	51	0	68	
その他	31	254	228	
(合計)	1,320	5,820	6,034	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	263	148	157	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,343	4,642	5,674	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	田代体育館	施設面積	4,298.04 m ²
所在地	大館市 早口字岩瀬越6番地1	建設年	平成 6 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階
特記事項	二次避難所 バレーボール2面、バスケット2面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に利活用されており、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を維持していく。さらに、樹海体育館に次いで規模が大きく、各種スポーツ大会や合宿誘致などが見込まれることから、施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 2 5 年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目的とし、耐用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

空調設備、照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	受配電設備更新工事、西側外壁張替工事	36,350	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		36,350	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	8,711	8,915	
運用コスト	4,719	4,527	4,047	
修繕コスト	132	520	273	
その他	156	1,673	1,414	
(合計)	5,007	15,431	14,649	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,340	2,551	1,552	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	25,319	25,806	15,697	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	比内体育館	施設面積	2,377.50 m ²
所在地	大館市 比内町扇田字庚申岱8番地	建設年	昭和 59 年 (耐用年数 34 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨造 2 階
特記事項	二次避難所 バスケット2面、バレーボール2面		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、住民を中心に年間2万人以上の方々に活用されている。特に冬場は、屋外体育施設が閉場となり、ソフトテニスやトレーニング施設として多くの方に利用され、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

平成30年で建物の耐用年数を迎えることになるが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

- ・照明設備などに経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・今後は、屋根・外壁塗装給排水施設など改修工事の検討が必要である。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	吊物設備更新工事	9,392	
R02			
R03			
R04	バスケットゴール改修工事	11,451	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		20,843	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	3,227	6,148	
運用コスト	1,651	1,715	1,686	
修繕コスト	125	279	342	
その他	48	192	1,582	
(合計)	1,824	5,413	9,758	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	904	1,556	1,342	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	22,059	41,877	16,225	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	大館市営二井田野球場	施設面積	9,663.00 m ²
所在地	大館市 二井田字中台15番地1	建設年	昭和 53 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	物置1棟 (木造3.00m ²)、便所1棟 (コンクリートブロック造16.00m ²)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、社会人野球チームや朝起き野球チームなどが、練習場所、朝起き野球の会場として活用するなど、必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設に付随するトイレなどの建物の建築年数がかなり古いために、今後、経年劣化による損傷等が懸念される。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	336	396	
運用コスト	8	1	0	
修繕コスト	14	11	107	
その他	1	23	191	
(合計)	23	371	694	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	985	2,094	521	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	大館市営花岡野球場	施設面積	12,960.00 m ²
所在地	大館市 花岡町字前田3番地	建設年	平成 5 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟1棟 (木造64.59m ²)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のスポ少、野球チームなど、地域住民を中心に利活用されている。類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、地域において必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	426	586	
運用コスト	67	66	75	
修繕コスト	61	0	0	
その他	205	27	30	
(合計)	333	519	691	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,005	2,862	2,250	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	大館市二井田陸上競技場	施設面積	14,718.00 m ²
所在地	大館市 二井田字中台15番地1	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	倉庫1棟 (木造19.87m ²) 1周300m、トラック7レーン 避難場所		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>地域のグラウンドゴルフ団体、保育所などの運動会などに活用されている。類似施設と比較しハード面で改善する必要があるが、必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	504	684	
運用コスト	3	3	33	
修繕コスト	60	0	0	
その他	1	188	23	
(合計)	64	695	740	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,096	1,599	1,697	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	達子森スキー場	施設面積	37,699.00 m ²
所在地	大館市 二井田字田子森1番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	ヒュッテ (木造145.75m ²)、ロープトウ2基		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>大滝温泉スキー場が廃止となり、市内唯一のスキー場であること、市民スキー大会を開催していることなどから、必要性の高い施設であり、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>			

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況などから今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	869	1,136	
運用コスト	322	273	290	
修繕コスト	0	255	289	
その他	10	133	55	
(合計)	332	1,530	1,770	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	141	20	232	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	1,758	355	1,727	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	高館テニスコート	施設面積	37,655.00 m ²
所在地	大館市 釈迦内字高館下100番地1	建設年	平成 17 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟2棟(木造一部鉄筋コンクリート造327.60m ² 、同42.55m ²)、砂入り人工芝16面、照明灯4面、避難場所(高館公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設との比較においても良好であり、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

施設の状況などから今後20年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

- ・現時点で大規模修繕の計画はないが、照明設備などに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
- ・砂入り人工芝の耐用年数10年を経過していることから、更新を検討する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
 ・砂入人工芝の改修など、適正な機能維持の保全を図るとともに、予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	テニス壁打設置工事	6,974	
R02			
R03			
R04			
R05			
R06	テニスコートベンチ・砂入人工芝改修実施設計	5,213	
R07	テニスコートベンチ・砂入人工芝改修工事	141,234	
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		153,421	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	6,410	5,833	
運用コスト	1,214	990	967	
修繕コスト	444	733	714	
その他	60	1,317	1,724	
(合計)	1,718	9,450	9,238	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1,889	3,275	3,009	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	20,624	19,862	15,661	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	扇田テニスコート	施設面積	1,368.00 m ²
所在地	大館市 比内町扇田字南扇田地内	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	全天候型2面、避難場所 (扇田ふれあい公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、中学生を中心に利用されているなど、地域において必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

・コート2面のうち1面が、地盤の不具合により使用不可となっている。
 ・施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・テニスコートの補修を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	陥没調査業務	4,598	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	399	11	
運用コスト	150	128	125	
修繕コスト	23	213	169	
その他	0	25	14	
(合計)	173	765	319	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	11	20	7	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	175	180	86	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

1 施設の概要

施設名称	大館野球場	施設面積	20,555.00 m ²
所在地	大館市 字飛山下3番地1	建設年	昭和 34 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	スコアボード1基 (鉄骨造22m ²)、避難場所 (大館運動公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しソフト面・ハード面とも改善する必要があるが、社会人野球チームや朝起き野球チームなどが、練習場所、朝起き野球の会場として活用するなど、必要性の高い施設であることから、機能維持の修繕を行いながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。
--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	368	961	
運用コスト	30	34	34	
修繕コスト	53	0	0	
その他	1	40	92	
(合計)	84	442	1,087	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	1	1	2	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,449	3,843	2,408	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

1 施設の概要

施設名称	達子森野球場	施設面積	17,409.00 m ²
所在地	大館市 比内町達子字前田野地内	建設年	平成 6 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難場所 (達子森公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においても良好であり、施設の規模が大きく、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

施設の状況などから今後 20 年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

4 管理上の課題等

グラウンド、スタンドなどに経年劣化による不具合が発生していることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	スタンド防水改修工事实施設計	1,506	
R03	スタンド防水改修工事	82,698	
R04	トイレ洋式化工事(9基)	9,702	トイレ洋式化実施設計800千円
R05	内野改修工事实施設計	6,016	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		99,922	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	7,896	6,185	
運用コスト	1,059	1,051	1,012	
修繕コスト	515	35	715	
その他	17	476	470	
(合計)	1,591	9,458	8,382	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	264	648	229	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,053	12,076	6,077	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

1 施設の概要

施設名称	二ツ山テニスコート	施設面積	2,442.00 m ²
所在地	大館市 餅田1丁目地内	建設年	平成 7 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	テニスハウス1棟 (木造92.74m ²)、砂入り人工芝4面、避難場所 (二ツ山総合公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面で改善する必要があるが、各種大会等により施設規模の大きいコートを利用できない日もあり、一般利用者にとって必要とされる施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

人工芝など各施設に経年による不具合が発生している。

--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・テニスコートの補修を実施する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	人工芝補修工事	2,100	
R01			
R02			
R03			
R04			
R05	テニスコート人工芝更新実施設計	6,655	
R06	テニスコート人工芝更新	26,800	
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		35,555	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	179	692	
運用コスト	194	228	22	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	8	0	
(合計)	194	415	714	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	122	112	142	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	2,421	2,122	1,886	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	二ツ山多目的運動広場	施設面積	18,282.00 m ²
所在地	大館市 餅田1丁目地内	建設年	平成 10 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	避難場所 (二ツ山総合公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面で改善する必要があるが、必要性の高い施設であることから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

平成31年4月1日より直営。

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	トイレ洋式化工事(3基)	1,300	実施設計90千円
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		1,300	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	2,515	2,306	
運用コスト	191	0	0	
修繕コスト	144	0	0	
その他	0	13	13	
(合計)	335	2,528	2,319	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	116	89	55	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,269	4,254	2,750	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	長根山野球場	施設面積	16,789.00 m ²
所在地	大館市 字東台地内	建設年	昭和 54 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難場所 (長根山運動公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設との比較においてソフト面での改善が必要であるが、施設の規模が大きく、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況などから今後10年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

現時点で大規模修繕の計画はないが、グラウンド、スタンドなどに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01	トイレ洋式化工事(7基)	3,696	実施設計287千円
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		3,696	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	3,980	4,054	
運用コスト	19	40	40	
修繕コスト	186	846	542	
その他	5	637	784	
(合計)	210	5,503	5,420	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	234	539	290	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,716	6,102	2,683	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	長根山テニスコート	施設面積	1,368.00 m ²
所在地	大館市 字東台地内	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	テニスハウス1棟(木造69.56m ²)、クレークコート2面、避難場所(長根山運動公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ハード面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しハード面で改善する必要があるが、貴重なクレークコートであることから、早朝からの利用者も多く、ソフトテニス団体を中心に多くの方に利用されている。必要性の高い施設であり、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	1,574	1,380	
運用コスト	48	47	31	
修繕コスト	0	0	0	
その他	2	424	514	
(合計)	50	2,045	1,925	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	179	438	359	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	5,107	4,659	4,010	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 観光交流スポーツ部スポーツ振興課

1 施設の概要

施設名称	長根山陸上競技場	施設面積	23,400.00 m ²
所在地	大館市 字東台地内	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 3 階
特記事項	1周400m、トラック8レーン、第2種公認、全天候型、避難場所 (長根山運動公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 類似施設との比較においても良好であり、県内唯一の第2種陸上競技場であること、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることなどから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

施設の状況などから今後15年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

4 管理上の課題等

第2種公認継続のための大規模改修が定期的に行われており、今後も施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・第2種公認のための改修等を継続して実施するとともに、予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	トイレ洋式化工事(11基)	4,900	実施設計400千円
R01			
R02			
R03			
R04	第2種公認改修工事、高圧機器更新	225,258	
R05	外周フェンス改修工事	36,146	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		266,304	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	9,604	9,844	
運用コスト	1,365	1,145	1,029	
修繕コスト	509	856	1,271	
その他	1	1,340	1,404	
(合計)	1,875	12,945	13,548	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	310	717	697	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	43,785	40,032	26,869	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部スポーツ振興課

1 施設の概要

施設名称	樹海体育館	施設面積	8,355.04 m ²
所在地	大館市 上代野字八幡岱29番地4	建設年	平成 17 年 (耐用年数 47 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項	二次避難所 メイン(バレーボール3面、バスケット3面)、サブ(バレーボール1面、バスケット1面)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 大規模な各種スポーツ大会、合宿誘致などが見込まれ、類似施設との比較でも良好なことから、機能維持のための修繕を行いながら施設を存続させていく。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数

【 今後35年以上使用

】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、耐用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

・現時点で大規模修繕の計画はないが、各設備に経年劣化による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。
・メインアリーナ床材について、剥離する箇所があるため、常に状況を把握し、随時修繕を行う必要があることから、リニューアル工事を検討。

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、建物の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	16,556	19,635	
運用コスト	15,645	12,917	11,756	
修繕コスト	552	3,620	1,945	
その他	401	7,084	6,821	
(合計)	16,598	40,177	40,157	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	10,619	17,980	12,695	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	100,085	876,289	52,975	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	田代野球場	施設面積	15,505.00 m ²
所在地	大館市 早口字岩瀬越6番地1	建設年	平成 8 年 (耐用年数 45 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 2 階
特記事項	避難場所 (田代スポーツ公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設との比較においてソフト面での改善が必要であるが、施設の規模が大きく、大規模な各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

施設の状況などから今後 20 年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

現時点でグラウンド、スタンドなどに経年による不具合が発生しており、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	内野グラウンド改修工事実施設計	2,700	
R01	内野グラウンド排水改修工事、スタンド改修工事実施設計業務	89,729	スタンド改修工事実施設計2,428千円
R02	スタンド改修工事	50,699	
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		143,128	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	16,556	19,635	
運用コスト	15,645	12,917	11,756	
修繕コスト	552	3,620	1,945	
その他	401	7,084	6,821	
(合計)	16,598	40,177	40,157	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	10,619	17,980	12,695	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	10,198	10,893	3,443	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	田代テニスコート	施設面積	4,400.00 m ²
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱50番地1	建設年	平成 12 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	管理棟1棟(鉄筋コンクリート造77.64m ²)、砂入り人工芝4面、照明灯4面、避難場所(田代スポーツ公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設との比較においてソフト面での改善が必要であるが、各種大会、合宿誘致などが見込まれることから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

施設の状況などから今後15年以上の使用を目的とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	3,406	1,831	
運用コスト	32	40	31	
修繕コスト	63	230	390	
その他	5	37	36	
(合計)	100	3,713	2,288	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	298	822	409	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	3,540	3,833	3,264	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	田代多目的運動広場	施設面積	7,960.00 m ²
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱60番地	建設年	平成 10 年 (耐用年数 30 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	便所1棟 (木造69.56m ²)、観覧席、屋外ステージ、避難場所 (田代スポーツ公園)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面で改善する必要があるが、各種大会、合宿誘致などが見込まれることなどから、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等 (町内会等を含む) への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

施設の状況から今後10年以上の使用を目標とし、目標使用年数経過後は、利用者数や維持管理費の状況等を総合的に検討した上で、その後の方針を判断する。

--

4 管理上の課題等

施設の経年劣化による不具合が発生する可能性があることから、施設の機能維持のための修繕を計画的に実施する必要がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、定期的な見回りによる損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	1,641	1,664	
運用コスト	219	279	225	
修繕コスト	162	24	0	
その他	13	23	24	
(合計)	394	1,967	1,913	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	133	130	16	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	6,826	9,513	1,495	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部スポーツ振興課
-----	------------------

1 施設の概要

施設名称	大館市花岡総合スポーツ公園	施設面積	53,241.00 m ²
所在地	大館市 花岡町字アセ石33番地ほか	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	体育館、プール、グラウンド等の施設あり。整備後、個別に計画を策定。		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	各種施設が混在し、評価は不可
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民体育館・武道館の代替施設として平成30年10月より供用開始する。 ・産振棟、グラウンド、その他施設についても年次計画で、基本構想に基づき、令和3年度までに整備する。 		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

各施設のオープンに伴い、指定管理者制度を導入していく。

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

総合スポーツ公園として、今後各施設ごとに整備を図ることから、20年以上使用することを目標とする。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度から供用開始している施設もあるが、旧大館工業高校の施設（体育館、格技場など）をそのまま利用するものについては、改修などが必要である。 ・基本構想に沿った施設の改修が必要となる。
--

5 管理に関する実施方針

- ・基本構想に沿った改修等を計画的に実施していく。
- ・目標使用年数までは、目視確認や点検等により損傷・破損箇所の有無や劣化状況を把握し、修繕措置等を行いながら適正な維持管理を図る。
- ・予防保全型管理に努め、施設の長期利用を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	体育館・武道場施設改修工事	78,000	
R01	全体基本計画策定業務、多目的運動広場整備工事実施設計、駐車場整備工事	20,525	全体基本計画策定業務10,325千円、多目的運動広場整備工事実施設計6,900千円
R02	多目的運動広場等整備工事、室内スポーツ施設等整備工事基本設計	23,265	
R03	多目的運動広場等整備工事、室内スポーツ施設等整備工事実施設計、現地測量	58,795	現地測量3,795千円
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		180,585	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,316	9,570	10,940	
運用コスト	1,779	2,819	2,580	
修繕コスト	18	696	1,410	
その他	1,123	953	885	
(合計)	11,236	14,038	15,815	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	271	429	619	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	6,501	11,558	11,303	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部林政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市市民の森	施設面積	700,000.00 m ²
所在地	大館市 比内前田字平馬下段78番地	建設年	昭和 48 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	休憩室1棟 (木造107.66m ²)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 自然とふれあい、自然を学ぶ場として、市民から広く利用される施設として存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

<p>市民に広く利用されるよう適正な維持管理に努めながら今後20年以上継続させていく。また、休憩室については、建物の耐用年数以上を目標とした上で、可能な限り現状で使用する。</p>
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・あづま屋や木道など工作物の経年劣化。 ・休憩室については大きな修繕を必要とする箇所はないが、今後経年劣化による修繕が見込まれる。
--

5 管理に関する実施方針

- ・定期的な巡回を行うなど、良好な景観の維持に努める。
- ・目視確認やきめ細かな点検を実施し施設の長寿命化に努めながら、必要最小限の修繕を行う。
(東屋一部修繕、トイレ修繕、ポンプ修繕)

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	東屋改修工事、鹿小屋解体工事	2,752	
R04	遊具・水道・東屋2棟解体工事	2,948	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		5,700	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,879	2,875	2,639	
運用コスト	265	270	263	
修繕コスト	245	687	99	
その他	70	75	36	
(合計)	3,459	3,907	3,037	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	4	4	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	産業部林政課
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市岩神ふれあいの森	施設面積	950,000.00 m ²
所在地	大館市 東字岩神沢32番地	建設年	昭和 62 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	トイレ3棟(木造19.72m ²)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」 自然とのふれあい場として、また憩いの場として、市民から広く利用される施設として存続させる。</p>			

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市民に広く利用されるよう適正な維持管理に努めながら今後20年以上使用する。また、便所については、建物の耐用年数を経過しているが、可能な限り現状で使用する。

4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、今後経年劣化による修繕が見込まれる。

5 管理に関する実施方針

- ・定期的な巡回を行うなど、良好な景観の維持に努める。
- ・目視確認やきめ細かな点検を実施し施設の長寿命化に努めながら、必要最小限の修繕を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	さくらの森林内下刈り、散策路整備工事	8,720	(実績額)
R01	紅葉の森林内下刈り、休憩施設整備工事	9,074	(実績額)
R02	野鳥の森林内除伐、休憩施設整備工事、CLT木橋設置	11,956	(実績額)
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		29,750	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,434	6,586	6,555	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	50	293	0	
その他	47	30	69	
(合計)	4,531	6,909	6,624	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2	2	2	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	田代総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市五色湖緑地公園	施設面積	25,000.00 m ²
所在地	大館市 岩瀬字大川目元渡148番地	建設年	平成 7 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	休憩棟1棟 (木造一部鉄筋コンクリート造49.68m ²)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>市民及び一般観光客が、自然の中で豊かな心と健康な身体をつくるレクリエーションの場として必要不可欠な施設であり、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>			

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市民及び一般観光客から必要とされている施設であり、機能維持のための修繕を行いながら、施設を維持していく。
--

4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、建物等の経年劣化による修繕が見込まれる。
--

5 管理に関する実施方針

今後20年以上使用していくために、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行い、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	休憩棟修繕	611	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	124	192	153	
運用コスト	61	119	124	
修繕コスト	0	158	186	
その他	0	51	48	
(合計)	185	520	511	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	6	14	50	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	49	133	133	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和 5年3月20日

【個別票】

所管課 田代総合支所

1 施設の概要

施設名称	大館市五色湖ロッジ	施設面積	674.94 m ²
所在地	大館市 岩瀬字大川目元渡28番地14	建設年	平成 4 年 (耐用年数 15 年)
複合施設名		構造・階数	木造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 ペットと泊まれる宿泊施設整備事業により、「秋田犬のまち」として「ペットと暮らしやすい大館」を実現し、ペットを大切な家族と思う都市圏の人々の移住促進による交流人口の拡大を図るために必要不可欠な施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。		

集約・複合化の検討について

公民連携の検討について

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

国・県協働の検討について

3 目標使用年数 【 今後 20 年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、平成 29 年度に改修工事を行っており、建物の状態も比較的良好なことから、今後 20 年以上の使用を目標とする。目標使用年数経過後は、建物の状態等を考慮しながら方針を検討する。
--

4 管理上の課題等

平成 29 年度に改修工事を行ったことから、当分の間、維持修繕はないと思われるが、経年劣化等による修繕が見込まれる。
--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	消防設備等修繕	901	
R04			
R05	改修工事	10,000	野遊びSDGs事業
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		10,901	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,849	2,877	3,028	
運用コスト	552	443	410	
修繕コスト	653	35	13	
その他	362	61	64	
(合計)	4,416	3,416	3,515	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	423	532	163	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	171	266	177	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	田代総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市薄市山の家	施設面積	21.06 m ²
所在地	大館市 早口字早口沢国有林地内	建設年	平成 1 年 (耐用年数 17 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	B 型	耐用年数を経過したが、比較的良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>田代岳などの美しい景観や自然を楽しむために、市民及び一般観光客が利用する施設であることから、機能維持のための修繕を実施しながら存続させる。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数を経過しているが、建物の現状から今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を行いながら、施設を維持していく。目標使用年数経過後は、建物の状態等を考慮しながら以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

大きな修繕を必要とする箇所はないが、経年劣化による修繕が見込まれる。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、建物、設備の機能維持に必要な修繕を行いながら、適正な維持管理を図る。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	32	36	38	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	1	1	
(合計)	32	37	39	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	比内総合支所
-----	--------

1 施設の概要

施設名称	大館市プルミエ比内	施設面積	833.24 m ²
所在地	大館市比内町扇田字新大堤下93番地11	建設年	平成 4 年 (耐用年数 38 年)
複合施設名		構造・階数	鉄骨鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 道の駅「ひない」エリアの中核的拠点施設であり、観光振興と地域コミュニティ活動の推進に寄与するために、今後も必要であることから、継続して使用していく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 15 年以上使用 】

耐用年数までの9年（令和12年）以上は、機能維持のための修繕等を実施しながら使用する。目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。
--

4 管理上の課題等

<ul style="list-style-type: none"> ・築25年以上経過し、冷暖房設備の部品供給がなくなって修繕が不可能となるため、入替工事が必要。 ・老朽化により壁紙や床材の汚れが目立ってきているほか、冷暖房設備や給湯、排水設備の不具合が生じてきている。
--

5 管理に関する実施方針

- ・衛生器具、給水設備、排水設備の改修を実施する。
- ・部品供給のなくなる冷暖房器具の入替えを実施する。
- ・耐用年数経過後は、状況を見て継続を検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	駐車場・案内板撤去工事	1,600	
R01			
R02	衛生器具等改修工事、ホール展示物リニューアル	11,340	衛生器具等改修実施設計363千円
R03			
R04	冷暖房器機購入及びLED化	13,797	
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		26,737	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	674	683	657	
運用コスト	5,660	5,709	5,195	
修繕コスト	1,964	369	512	
その他	23,031	22,431	17,304	
(合計)	31,329	29,192	23,668	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	41,825	37,107	30,473	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	29,136	28,752	21,390	

【個別票】

所管課 比内総合支所

1 施設の概要

施設名称	大館市比内軽食・直売コーナー	施設面積	321.79 m ²
所在地	大館市比内町扇田字新大堤下93番地11	建設年	平成 13 年 (耐用年数 24 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
「基本的な方針の考え方」 道の駅「ひない」エリアの中核的拠点施設であり、地域農林水産物の直売及び軽食の提供並びに観光情報の提供により、所得の増大と産業振興に資するために、今後も必要であることから、継続して使用していく。		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後 10 年以上使用 】

耐用年数までの 8 年（令和 7 年）以上は、必要最小限の修繕等を実施しながら使用する。
目標使用年数経過後は、建物や利用状況を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

- ・施設の維持管理費の節減及び地球温暖化抑制を目的として照明器具の LED 化が必要。
- ・築 16 年以上経過しており、施設維持のため、屋根の塗装の実施が必要。
- ・エアコン本体について、平成 13 年当初から使用してきた古いものであり、故障した場合には部品供給がなく、修繕が不可能であるため、取替工事が必要。

5 管理に関する実施方針

- ・照明器具のLED化を実施する。
- ・施設維持のため、屋根の塗装を実施する。
- ・部品供給のなくなるエアコン本体の取替工事を実施する。
- ・耐用年数経過後は、状況を見て継続を検討する。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	LED蛍光灯交換修繕	1,200	
R01			
R02			
R03			
R04	冷暖房器機購入	9,460	
R05	屋根塗装	4,400	
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		15,060	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	62	61	63	
運用コスト	3,654	3,438	2,996	
修繕コスト	1,231	55	57	
その他	26,041	25,116	20,792	
(合計)	30,988	28,670	23,908	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	41,825	43,673	35,122	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	93,447	91,782	79,738	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市石田ローズガーデン	施設面積	325.09 m ²
所在地	大館市 字三ノ丸10番地	建設年	令和 2 年 (耐用年数 41 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 3 階
特記事項	平成30年10月土地・建物 (居宅255.34m ² 昭和32年築 鉄筋コンクリート造2階) 寄贈、令和2年全面改修		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>寄贈された建物の大規模改修を実施し、故石田博英氏の功労を顕彰するとともに令和4年度からはカフェレストランをオープンし、バラ園との一体的な管理のもと、魅力あるまち歩きの観光拠点として存続させていく。</p>			

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

寄贈された建物について、建物の使用許可申請により一部を民間事業者に使用していただき、カフェレストランの運営をお願いする。(令和4年度春オープン予定)

民間等(町内会等を含む)への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

市の観光資源の一つとして、今後20年以上の使用を目標として、適正な維持管理に努め使用していく。目標使用年数経過後は、施設の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

バラの改植も含め、ローズガーデンとしての適切な維持管理が重要である。

5 管理に関する実施方針

- ・年2回開催しているバラ祭期間に、バラの状態を最高にもっていくために、剪定などの適切な維持管理に努めていく。
- ・1階をペット身支度室に、2階を石田氏の功績を紹介するギャラリー・顕彰コーナー・レストランカフェ・ショップに、3階を収納フロアとして建物を活用するため、改修工事を行う。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02	改修工事	228,687	(R03年度への繰越し含む)
R03	修景工事	22,437	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		251,124	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	3,618	4,291	5,430	
運用コスト	34	40	31	
修繕コスト	0	0	0	
その他	0	62	0	
(合計)	3,652	4,393	5,461	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	19,161	17,382	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	旧小坂鉄道	施設面積	225,770.93 m ²
所在地	大館市 御成町二丁目地内ほか	建設年	- 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	- 型	
基本的な方針	存続	機能維持のため維持管理を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>旧小坂鉄道敷及び管理施設の一部をNPO法人が大館・小坂レールバイクとして活用している。また、歴史的観光資源として活用を検討中であるため、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

市の観光資源の一つとして、今後10年以上の使用を目標として、適正な維持管理に努め使用していく。目標使用年数経過後は、施設の状況を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

- ・平成25年の大雨により、旧鉄道敷の崩落箇所があるため、全線の活用が困難である。
- ・大館・小坂レールバイクで活用している部分以外の維持管理に係る経費が増大である。

5 管理に関する実施方針

大館駅から一ノ渡踏切付近までの草刈を年2回するなど、適正な管理を行いながら維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	573	928	1,013	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	5	5	5	
(合計)	578	933	1,018	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数等	-	-	-	

作成日：令和4年3月23日

【個別票】

所管課

観光交流スポーツ部観光課

1 施設の概要

施設名称	大館市観光交流施設（秋田犬の里）	施設面積	1,246.17 m ²
所在地	大館市 御成町一丁目13番1号	建設年	平成 31 年（耐用年数 38 年）
複合施設名		構造・階数	鉄骨造2階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 観光拠点施設として、観光案内や秋田犬の歴史等の資料展示、特産物の販売などを行う。 令和2年度には鉄道パーク運営開始や青ガエル設置など、当該施設及び周辺の整備が完了したことから、更なる利用者の確保、満足度向上に取り組み、適正な維持管理に努める。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

官民の協働による秋田犬を基軸とした観光振興と交流人口の拡大に取り組むため、指定管理者制度を検討。
--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 耐用年数満了まで 】

<p>市の観光資源の一つとして、耐用年数満了までの使用を目標として、適正な維持管理に努め使用していく。 目標使用年数経過後は、施設の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。</p>

4 管理上の課題等

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	-	27,265	22,849	
運用コスト	-	6,806	8,595	
修繕コスト	-	69	118	
その他	-	1,738	884	
(合計)	-	35,878	32,446	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	17,349	7,612	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	315,137	71,522	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館矢立ハイツ	施設面積	3,320.79 m ²
所在地	大館市 長走字陣場311番地	建設年	昭和 55 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 5 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面で改善検討
基本的な方針	存続	大規模修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」 類似施設と比較しハード面の改善が必要であるが、現在、指定管理者制度を導入し、天然かけ流し温泉宿泊施設として活用していることから、耐震補強工事を実施し、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後15年以上使用 】

建物の耐用年数を迎えているが、建物の状況などから今後15年以上使用することを目標とし、耐震補強工事及び機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

- ・大規模な耐震補強工事が必要である。（平成30年度耐震補強工事実施済み）
- ・耐用年数を経過していることから、経年劣化等による突発的な修繕が必要となる可能性がある。

5 管理に関する実施方針

- ・耐震補強工事の実施。（平成30年度耐震補強工事実施済み）
- ・目標使用年数までは、大館矢立ハイツとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30	耐震補強工事	92,200	
R01			
R02	トイレ洋式化工事	11,484	実施設計1,014千円
R03	温泉ポンプ更新ほか修繕	11,728	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計		115,412	

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,881	5,409	5,364	
運用コスト	20,519	20,247	15,106	
修繕コスト	3,396	1,930	2,331	
その他	60	52	61	
（合計）	26,856	27,638	22,862	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	30,236	34,311	37,664	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	64,702	65,748	47,621	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市二井田市民集会所	施設面積	559.48 m ²
所在地	大館市 二井田字田子森1番地	建設年	昭和 63 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階、鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面での改善が必要であるが、現在、指定管理者制度を導入し、日帰り入浴施設として多くの市民から利用されているため、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

本館（木造）の耐用年数を迎えているが、建物の状況から今後10年以上使用することを目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、本館（木造）の耐用年数を迎えていることなどから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、二井田市民集会施設（ハチ公荘）として、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	4,384	4,259	4,514	
運用コスト	10,356	10,829	10,057	
修繕コスト	798	374	424	
その他	51	52	52	
（合計）	15,589	15,514	15,047	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	18,687	19,040	17,924	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	48,071	48,068	42,837	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市湯夢湯夢の里	施設面積	226.76 m ²
所在地	大館市 十二所字後田34番地	建設年	平成 2 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 1 階
特記事項	避難所指定		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも改善検討
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>類似施設と比較しソフト面の改善が必要であるが、現在、指定管理者制度を導入し、日帰り入浴施設として活用しているため、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後20年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後27年を経過していることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、湯夢湯夢の里（湯夢湯夢の湯）として、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	排水桝設置、排水ポンプ交換修繕	1,901	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

（参考：維持管理経費等の状況）

（単位：千円）

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	2,817	2,505	2,675	
運用コスト	10,513	10,057	8,704	
修繕コスト	675	685	788	
その他	2,803	2,686	2,693	
（合計）	16,808	15,933	14,860	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	15,371	16,574	15,402	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	43,999	44,922	34,138	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	比内ベニヤマ荘	施設面積	2,364.36 m ²
所在地	大館市 比内町大葛字金山沢口5番地	建設年	昭和 56 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	廃止に向け協議中	当面期間の休止	
<p>「基本的な方針の考え方」 指定管理者制度を導入し、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているが、平成29年3月に漏湯があり、今後の施設のあり方について関係者と協議中である。施設も老朽化しているため、廃止を検討。</p>			

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 - 】

現在、廃止に向け協議中。

4 管理上の課題等

施設の老朽化による建物の劣化や、設備の故障が懸念される。

5 管理に関する実施方針

現在今後の施設のあり方について協議中。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	153	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	16	15	16	
(合計)	169	15	16	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	-	-	-	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	-	-	-	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市ベニヤマ自然パーク「コテージ」	施設面積	271.44 m ²
所在地	大館市比内町大葛字ホッパ沢8番地	建設年	平成 12 年 (耐用年数 22 年)
複合施設名		構造・階数	木造 1 階
特記事項	コテージ (45.24m ²) × 6棟		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	A 型	耐用年数経過前
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>現在、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているほか、2棟については、ペットと泊まれるよう改修しており、新たな需要もあることから、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

建物の耐用年数以上使用することを目標とし、今後、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、耐用年数まで10年未満であることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、ベニヤマ自然パークとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	10,989	6,027	5,475	
運用コスト	630	647	669	
修繕コスト	248	151	149	
その他	40	41	42	
(合計)	11,907	6,866	6,335	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	2,141	2,084	1,262	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	185	176	109	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市ベニヤマ自然パーク「公園」	施設面積	1,500.00 m ²
所在地	大館市比内町大葛字金山沢口1番地	建設年	平成 12 年 (耐用年数 - 年)
複合施設名		構造・階数	
特記事項	炊事棟1棟 (木造51.84m ²)		

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	-	型	
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施	
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>現在、隣接する施設とともにベニヤマ自然パークとして活用しているため、今後も存続させていく。</p>			

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後10年以上使用 】

ベニヤマ自然パーク内に設置されているコテージ同様に、今後10年以上の使用を目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、施設の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を検討する。

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建物は耐用年数まで10年未満であることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、ベニヤマ自然パークとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03			
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	0	0	0	
運用コスト	0	0	0	
修繕コスト	0	0	0	
その他	40	41	42	
(合計)	40	41	42	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	16	17	4	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	35	29	8	

作成日：平成30年3月13日

変更：令和4年3月23日

【個別票】

所管課	観光交流スポーツ部観光課
-----	--------------

1 施設の概要

施設名称	大館市たしろ温泉ユップラ	施設面積	2,162.65 m ²
所在地	大館市 岩瀬字上岩瀬塚の岱43番地1	建設年	平成 9 年 (耐用年数 31 年)
複合施設名		構造・階数	鉄筋コンクリート造 2 階
特記事項			

2 管理に関する基本的な方針

施設の評価	型	ソフト面・ハード面とも良好
基本的な方針	存続	機能維持のための修繕を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>現在、指定管理者制度を導入し、温泉宿泊施設として活用しており、類似施設との比較においても良好であることから、今後も存続させていく。</p>		

集約・複合化の検討について

--

公民連携の検討について

指定管理者制度導入済み。

--

民間等（町内会等を含む）への譲渡の検討について

--

国・県協働の検討について

--

3 目標使用年数 【 今後30年以上使用 】

建物の耐用年数以上を使用目標とし、機能維持のための修繕を実施しながら施設を存続させていく。目標使用年数経過後は、建物の状況や利用者数を見ながら、以後の方針を決定する。

--

4 管理上の課題等

現状では大きな修繕や改修を要する箇所はないが、建築後20年を経過していることから、突発的な修繕が必要となる可能性がある。

--

5 管理に関する実施方針

目標使用年数までは、田代温泉ユップラとして、機能維持のための修繕等を行いながら適正に維持していく。

6 管理に関する実施計画

年度	大規模な改修・修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H30			
R01			
R02			
R03	濾過器、濾過材交換修繕	3,723	
R04			
R05			
R06			
R07			
R08			
R09			
R10			
R11			
R12			
R13			
合 計			

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
保守コスト	8,326	5,289	6,814	
運用コスト	29,704	32,506	26,117	
修繕コスト	2,273	2,306	3,304	
その他	74	75	74	
(合計)	40,377	40,176	36,309	

【収入】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用料収入	18,203	22,542	22,267	

【利用者等】	平成30年度	令和元年度	令和2年度	備考
利用者数	101,964	102,926	79,642	